かずさエフエム株式会社 放送番組審議会議事録

- 1. 日 時 2023年 3月 30日(木) 16:00~17:00
- 2. 場 所 木更津市立中央公民館 第4会議室
- 3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 8名

出席委員の氏名

委員:藤波陽四郎、早川令子、村重正明、阿部輝彦

重城貴浩、竹内一視、小島悟、中山正之

欠席委員 : なし

放送事業者

代表取締役社長 石村比呂美

 統括部長
 松井
 隆幸

 制作技術
 兼平
 健一

4. 議題

- 議事事項(1)業務経過、業務計画について
 - (2)番組内容の審議について
- 5. 議事の概要
 - 議事事項(1)業務経過、業務計画について 松井より報告
 - (2)番組審議について

対象番組: ポスカフェ~Kosen Podcast Radio~(10/28 放送分)

6. 審議内容

評価できるところ

- ・Z世代女子の等身大の様子が伝わっています。
- ・化粧の話は面白かった。
- ・函館高専の男子生徒にうまく話を聞きだしていた。
- ・メイクや音楽、食べ物など中高生の興味や関心が高い話題だった。

- ・高専の学生をつなぐコーナーは、かずさ地域になじみがあること からも、非常に興味が高まるリスナーも多いと思います。
- ・若い人が、企画から制作までを自分たちで行うとても斬新な企画で あり、ネットからも聴くことができる事は良い仕組みだと思う。
- ・若者世代のラジオへの取り込みは課題となっているようなので、審議対象番組としても良い。(審議会事務局に対するご意見)

改善すべきところ

- ・ポスカフェ? Podcast? Z世代?わからないことばが多かった。
- ・レポーターの知識と技術が不足していると感じた。
- ・プロの司会者が入って話題を誘導した方が良いと思った。
- ・イントネーションが若者特有のもので分かりにくい。
- ・音楽がブツッと切れて余韻がない。
- ・番組のコンセプトをもう少し明確に示していただけると、より審議 が充実するものと考えます。(審議会事務局に対するご意見)

7. 措置内容

石村社長

弊局をはじめとするラジオ放送業界は、特にリスナーの高齢化が 進んでいます。

若い世代を取り込むにはどのようにすればよいか模索中ですが、 若者に媚びを売るような形ではなく、世代を超えた情報ツールと なりえるような番組づくりをしたいと考えています。

その一つの企画が今回対象となった番組です。

各委員からは、何が楽しく、何が良くないのかがわかりずらい。制 作者の意図も伝わりにくいという批評を頂きました。

今後は、若き制作者にもう少し寄り添い、若者ならではの視点や意図 を側面からアドバイスし各世代に伝わるような番組構成を目指して まいります。

昨今、ラジオ本体を見たことのない世代もあるようです。

しかし、ITが暮らしや産業構造を大きく変えながら万能性を誇っても、アナログ的手法をおろそかにすることはできないであろうと 私たちは考えます。

温かみのあるラジオ放送は、情報伝達にとどまらず聴衆を励まし安 心を与えるツールでもあるという声も聞かれます。

これからも多世代に興味をもって聴いてもらえる番組づくりに挑戦したいと思います。

今後とも忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

8. 公表について

公表の方法・公表年

- ① 自社放送:「モーニングボッサ」内2023.4.23(日)6:50~10分間放送
- ② 事務所への備置き
- ③ 自社ホームページへの掲載

公表の内容 ・議事録のとおり

- 9. その他参考事項
- 特になし

以上